

平成 27 年 10 月 15 日

関係各位

復興水産加工業販路回復促進センター 構成機関
一般社団法人 大日本水産会

水産加工業販路拡大セミナーのご案内【11月仙台開催】

謹啓

「復興水産加工業販路回復促進センター」は、平成 27 年度水産庁補助事業「復興水産加工業販路回復促進事業」の事業実施主体として、同事業を活用し、東日本大震災の被災地における水産加工業の販路回復に向けた個別指導、セミナー等の開催、さらに販路回復に向けた取組を行う水産加工業者に対する支援を精力的に行っておりますが、大日本水産会は、当該センターの構成機関として、11月に仙台にて水産物販路拡大セミナーを開催致しますのでお知らせ致します。

本会は当該事業を活用し、多方面にわたる業界関係者の方々をお招きし、パネルディスカッション・セミナーなどを用意し、様々な角度から、被災地の水産加工業の販路回復のための意見を述べていただく場を提供する事で、受講された方々が販路回復に繋がるヒントを一つでも見つけられ、会社・店舗に持ち帰り、今後の商売に活かしていただくことを目的としておりますが、今回は「ハラルビジネスセミナー～東南アジア、中東からの観光客ニーズを捕まえよう!!」と題し、年々増加を続けるイスラム圏からの訪日外国人観光客向けのインバウンドマーケットを販売機会と捉えた、販路拡大のノウハウに関するセミナーを開催致します。

ハラルに関する基本的な知識および、ハラルマーケットに対応するための水産加工品に必要なポイント、顧客のニーズ等についての情報を収集できる絶好の機会ですので、皆様奮ってご参加ください。

受講料は、水産庁の補助事業により無料となっておりますが、応募多数の場合はご希望に沿う事が出来ないこともございますので、御理解のほどよろしくお願い致します。

謹白

記

1. 日程：平成 27 年 11 月 6 日(金) 14：00 頃～（水産加工業者向け HACCP 講習会終了後）
2. 会場：メトロポリタンホテル仙台 3 階「藤」
宮城県仙台市青葉区中央 1 丁目 1-1 022-268-2525
3. 内容：【第 1 部】「東南アジア、中東からの観光客に購入してもらうためのハラル対応」
内容：インバウンドマーケットを販売機会と捉えた、販路拡大のノウハウに関する講義
講師：(一社) ハラル・ジャパン協会 調査担当 中川 氏 (約 60 分)

【第2部】「ハラルビジネス・パネルディスカッション～ハラル商圏のニーズとは」

内容：ハラルビジネス各担当による、日本の水産商材に求めるニーズについての議論

パネリスト：ホテルメトロポリタン仙台 総料理長 鈴木氏

イオングループ ハラル担当者様（予定）

東京ハラルレストラン代表取締役 モハマド・シャーミン氏

他1名（約60分）

※内容・時間については多少変更となる場合があります。ご了承ください。

4. 定員： 40名（定員に達した場合のみご連絡します）
5. 参加費： 無料
6. 応募方法：別紙1「FAX 返信票」にてお申込み下さい。（応募締切：10月30日〔金〕）

【お問合せ先】 復興水産加工業販路回復促進センター
構成機関 一般社団法人大日本水産会 漁政部 平井
TEL：03-3585-6681 FAX：03-3582-2337

台

復興水産加工業販路回復促進センター 構成機関
一般社団法人 大日本水産会 事務局 宛

(FAX : 03-3582-2337)

復興水産加工業販路回復促進事業 平成 27 年度水産加工業販路拡大セミナー
参加申込書

平成 27 年 11 月 6 日 (会場：メトロポリタンホテル仙台)

締め切り：平成 27 年 10 月 30 日 (金)

※応募多数の際は事務局にて調整させていただきます。

| | |
|-------------|-------|
| よみがな | |
| 受講希望者名 | (男/女) |
| ローマ字 | |
| 貴社・団体名 | |
| 所属部署 | |
| 住所 | |
| 主な製造品目 | |
| 電話番号 | |
| FAX 番号 | |
| e-mail アドレス | |

※受講の可否（調整結果）につきまして 10 月 30 日までに事務局よりご連絡いたします。

なお定員を超えましても期限まで受付し、その後調整を行います。

そのため先着順ではありませんのでご注意ください。

恐縮ですが、あらかじめご了承下さいますようお願い致します。